

◇安全・安心に係わるKPI(重要業績評価指標)

➤ 3カ年計画の確実な実行のため、安全・安心に係わるKPIを下記のとおり設定して、その定期的な進捗管理を行いました。

- ・安全や安心に係わる新たなKPIとして、「橋梁補修数」、「道路上の重量構造物に対する安全対策進捗率」及び「お客さまの安心感」を設定しました。
- ・また、通行止め等の交通規制が増加することなどを踏まえて、「通行止め時間」、「渋滞量」、「CS調査値」及び「感動指数」といった既存のKPIについて、目標値等の見直しなどを行いました。

《安全・安心に係わるKPI（重要業績評価指標）》

カテゴリー	KPI項目	2013 実績	2014 実績	2015			2017 目標
				目標	実績	状況	
お客さま	▲死亡事故率	2.2 人/10億台km	1.8	1.6	1.7	■	1.1
	▲●橋梁補修数	①37橋	71	58	58	■	29
		②45橋	78	77	77	■	49
	▲●道路上の重量構造物に対する安全対策進捗率	21%	65	100	100	■	—
	●お客さまの安心感	70.2%	74.0	74.2	71.9	■	77.2
	▲通行止め時間【総計】	5,428 時間	3,025	4,127	3,062	■	2,319
	▲通行止め時間【事故・災害・雪】	4,247 時間	1,295	1,637	662	■	1,637
	▲渋滞量【総計】	148.7 千km・時間	124.2	148.1	131.8	■	125.7
	▲渋滞量【交通集中・事故等】	126.6 千km・時間	105.7	107.1	108.0	■	112.0
	CS調査値(顧客満足度)	62.8点	62.9	69.2	63.2	■	74.0
▲感動指数	44.6点	44.8	45.8	47.6	■	47.1	

※ 橋梁補修数

- ① 変状が発生しており早期に補修を行う橋梁の数
- ② 軽微な変状が進行する前に計画的に補修を行う橋梁の数

● 安全・安心に係わる新たなKPI

▲ 見直した既存KPI

【状況】	■：順調
	■：10%未満のズレ
	■：10%以上のズレ